

重要なお知らせ

PHPの脆弱性に関する 対応について



ホームページの安全性を保つため、現在、PHPの脆弱性への対応が各サーバー会社で進められています。本チラシでは、今回の概要と今後の対応の流れについてご案内いたします。

1 | 今回の概要

2025年10月、ホームページなどで広く利用されているプログラミング言語「PHP」に、深刻な脆弱性があることが公表されました。

この脆弱性を悪用されると、ホームページの改ざんや不正アクセスなどのリスクがあるため、各サーバー会社にて緊急の対応が進められています。



2 | 状況確認（サーバー管理会社の案内を見る）

今回の対応は、まずご利用中のサーバー会社が行うPHPの更新（バージョンアップ）が基本となります。サーバー会社ごとに対応状況やスケジュールが異なりますので、ご利用中のサーバー会社のサーバー等で最新の案内をご確認ください。



3 | 新しいPHPへバージョンアップ

サーバー会社の対応が完了した後、現在のPHPから新しいバージョン（推奨：PHP8.3以上）へのアップデートを行う必要が生じる可能性があります。

※PHPのバージョンアップは、サーバー会社側で実施される場合が多いです。



4 | お問い合わせフォーム、WordPressを 新しいPHPに合わせて作り直し

PHPのバージョンアップ後、現在ご利用中のお問い合わせフォームやWordPressが、新しいPHPに対応できない場合、動作しなくなる可能性があります。

そのため、新しいPHPに合わせて、お問い合わせフォームやWordPressの更新・再構築（作り直し）が必要となる場合があります。

お問い合わせフォーム

WordPress



新しいPHPに合わせて
更新・再構築



弊社でも、各サーバー会社の対応状況を確認しながら、必要に応じて個別にご案内させていただきます。
ご不明な点がございましたら、弊社営業担当までお気軽にお問い合わせください。